



平成 26 年 2 月 12 日

各 位

上 場 会 社 名 **清 水 建 設 株 式 会 社**
代 表 者 名 取締役社長 宮本 洋一
上 場 取 引 所 東証・名証各第 1 部
コ ー ド 番 号 1 8 0 3
問 合 せ 先 コーポレート・コミュニケーション部長
岩崎 浩
TEL. 03-3561-1111 (大代表)

訴訟の提起に関するお知らせ

当社は、インドネシア・ジャカルタ中央地方裁判所において、PT.Dexam Contractors(「デクスタム社」)より、下記のとおり 3 件の訴訟の提起を受けましたので、お知らせいたします。

当社は今日に至るまで正式な訴状送達を受けておりませんが、平成 26 年 1 月 28 日に実施された上記裁判所による第 1 回ヒアリングにおいて、訴状送達未了のまま訴訟手続きを進めることが決定されました。この決定に対し、当社は同年 2 月 11 日に実施された第 2 回ヒアリングにおいて異議を述べましたが、上記裁判所が認めなかったため、重大な手続違背のもとに行われる裁判の取消を求める権利を留保しつつ、応訴することといたしました。

1. 訴訟の原因及び提起されるに至った経緯

本訴訟の原告であるデクスタム社は、当社が 1974 年にインドネシアの出資者と設立した合弁会社で、当社はデクスタム社と共同してインドネシアで建設事業を行って参りました。しかしながら 1990 年代後半から現地側出資者である PT. Gofri Megah Tiara(「GMT 社」)と当社との間でデクスタム社の経営方針の違いが顕著となり、当社はデクスタム社とは別の複数のインドネシア企業との間で建設事業を行って参りました。その後、GMT 社より派遣されたデクスタム社役員から、当社がデクスタム社以外のインドネシア企業と事業展開したこと等を理由に損害賠償を求められましたが、当社がこれに応じなかったところ、今回、以下の 3 件の訴訟を提起してきたものです。

2. 訴訟の内容

(訴訟その 1)

- (1) 訴訟が提起された日
平成 25 年 5 月 6 日 (ジャカルタ中央地方裁判所が訴状を受領した日)
- (2) 訴訟を提起した者の概要
 - ①名 称 PT. Dexam Contractors
 - ②所 在 地 インドネシア
 - ③代表者の役職・氏名 取締役社長 Mr. GM Tampubolon
- (3) 訴訟の内容
原告は、当社がインドネシアにおいて原告以外の第三者と事業を行ったこと等が原告に対する不法行為であると主張して、損害賠償等を請求。
- (4) 損害賠償請求額
11 億米ドル (精神的損害 10 億米ドルを含む)

(訴訟その2)

- (1) 訴訟が提起された日
平成 25 年 5 月 6 日 (ジャカルタ中央地方裁判所が訴状を受領した日)
- (2) 訴訟を提起した者の概要
上記訴訟その 1 と同じ
- (3) 訴訟の内容
原告は、当社が原告から根拠のない支払を受領したこと等が原告に対する不法行為であると主張して、損害賠償等を請求。
- (4) 損害賠償請求額
1.51 億米ドル (精神的損害 1 億米ドルを含む)

(訴訟その3)

- (1) 訴訟が提起された日
平成 25 年 5 月 6 日 (ジャカルタ中央地方裁判所が訴状を受領した日)
- (2) 訴訟を提起した者の概要
上記訴訟その 1 と同じ
- (3) 訴訟の内容
原告は、当社が原告と共同で受注し施工したビルの工事代金の一部の処理等に関して不法行為を行ったと主張して、当社を含む被告らに対して損害賠償等を請求。
- (4) 損害賠償請求額
1.76 億米ドル (精神的損害 1.6 億米ドルを含む)

3. 今後の見通し

当社といたしましては、本訴訟はデクスタム社が根拠のない主張に基づき法外な損害賠償を請求してきたものであると考えておりますので、裁判では肅々と当社の正当性を明らかにする所存です。なお、当社の業績予想に変更はございません。

(参考) 当期連結業績予想及び前期連結実績 (単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 (平成 26 年 3 月期)	14,100	155	155	60
前期連結実績 (平成 25 年 3 月期)	14,160	131	173	59

以 上